

仕事紹介

仕事の魅力とやりがいを町職員に、聞いてみました！



消防本部

白田 裕昌

平成26年入庁

Q1 現在の業務について

消防業務は大きく分けて、消火・救助・救急・防災・予防の5つに分けられます。中でも私は救急救命士の資格を有しているため、主として救急関係の業務を担当しています。

救急現場はもちろんの事、日々の訓練、資機材の管理、物品の購入、町民への応急手当講習会なども行っています。

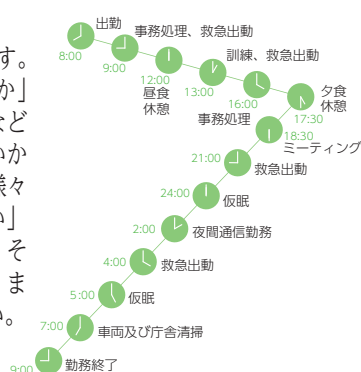
Q2 仕事のやりがい

消防は人命に関わる仕事であり、時には無力さを受け入れなければならない責任の重い仕事でもあります。しかし、患者さんや家族から「ありがとう」「来てくれてとても安心しました」など、感謝の言葉をもたらした時には、非常にやりがいを感じます。感謝していただいた分、より多くの町民の方々の安心・安全が守れるよう、さらなる厳しい訓練にも取り組んでいきたいと思っています。

Q3 消防士を志望する皆さんにメッセージ

消防の仕事は多岐にわたっています。「自分は上手に仕事をこなせるのか」「失敗してしまったらどうしよう」などと様々な事を考えてしまうのではないかと思います。消防士を目指す動機は様々だと思いますが、「人の為になりたい」という気持ちは皆同じだと思います。その気持ちを基に自分に自信をもって、まず夢への第一歩を踏み出してください。「夢ある挑戦を待っています。」

ある1日の業務



健康増進課

大須賀 亜月

平成26年入庁

Q1 現在の業務について

私は保健師として健康増進課に所属し、赤ちゃんからご高齢の方まで幅広い年齢層の方を対象に、健康相談や各種健診、健康教室等を行っています。主な担当業務は、がん検診や生活習慣病予防を目的とした健康教育等の事業です。通常は「ゆうゆう館」にいますが、地区の公民館や住民のお宅など、外に出向くこともあります。

Q2 仕事のやりがい

町民の皆様の「健康づくり」という部分に直接的に関わらせていただくため、日頃から責任感を持って仕事に取り組んでいます。

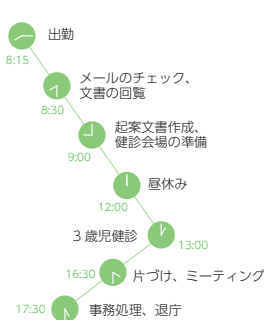
以前、相談を受けた方から「あの時相談して良かった」「こんなことに挑戦してみたよ」などと声をかけていただくと、とても嬉しくなります。私が関わったことで、健康への「意識」が変化していると思う時に、この仕事へのやりがいを感じます。

Q3 入庁前のイメージと違ったことは？

役場は「お堅い職場」というイメージがあり、初めの頃は少々不安でした。しかし、実際に働いてみると、困ったときにはすぐに相談のできる先輩方がいて、安心して仕事に取り組むことができました。

また、健康増進課のある「ゆうゆう館」には様々な部署があることから、幅広い年代の方の出入りが頻繁にあり、とても活気に満ちた明るい雰囲気の職場です。

ある1日の業務



保険課

板倉 加歩

平成30年入庁

Q1 現在の業務について

医療福祉費支給制度に基づいた医療費助成に関する業務のほか、各種申請の受付や医療機関への支払い、制度改正等の周知を図るためのホームページや広報紙の記事の作成など幅広い業務を担当しています。また、窓口でお客様と接することが多く、様々な相談に乗っています。

Q2 仕事のやりがい

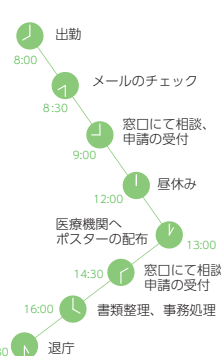
医療費助成の対象となる方に説明をした際に「親切丁寧で分かりやすい」と言ってくれた時はやりがいを感じました。

また、年金の記録を確認して老後の年金受給額について相談に乗り、免除申請や任意加入制度など様々な年金制度を提案し、納得して申請をしていただいた時はやりがいを感じますし、自信にもつながりました。

Q3 新人時代の思い出

入庁した当時は窓口での対応の仕方や、専門用語が分からず、不安な日々を過ごしていました。そんな中、上司や先輩の方々に丁寧な指導をいただき、相談し易い環境をつくっていただきました。周囲に支えられながら成長することができたと思います。

ある1日の業務



企画政策課

立原 朋樹

平成29年入庁

Q1 現在の業務について

ラムサール条約に登録されている潤沼を活用した地域振興業務を担当しています。主に、茨城町、鉾田市及び大洗町などで構成される「ラムサール条約登録湿地ひぬまの会」の事務局を運営しているほか、ラムサール条約の普及啓発を図るため、教育機関での講話活動などを実施しています。

Q2 仕事のやりがい

ラムサール条約という国際条約に登録された潤沼は、茨城町が町外に誇る地域資源です。ホームページや冊子などの情報媒体、教育機関での講話活動を通して、町内外多くの人に潤沼の魅力を知ってもらい、潤沼や町のPRに貢献できたとき、やりがいを感じます。

Q3 町職員になる前に身につけておいた方がよいと思うことは

コミュニケーション能力は必要だと思います。私も周りの人からの協力を受けながら、日々重要性を実感しています。どの仕事においても、町民や職場の先輩・同僚など、たくさんの人と関わるので、周りの人と協力して仕事を行っていくためには重要だと思います。

ある1日の業務

